

広報

にしあいづ

1

2025
No.795

SNSで情報発信中



Facebook



LINE

登録をお願いします！



もくじ — Contents —

P.2 特集1 **新年のごあいさつ**

P.4 特集2 **新春特集** 年男・年女インタビュー

P.6 特集3 **西会津町誕生70周年特集**
町制施行70周年記念式典
& 西会津町の未来

P.10 **まちの話題**
西小わくわくフェスティバル、西会津応援大使を委嘱 など

明けましておめでとうございます。令和7年の初春を町民の皆さまとともに迎えられることに心からお慶び申し上げます。

昨年は町制施行70周年の節目を迎え、町へ寄贈いただいた多くの絵画を展示した「にしいあいつ まちなか美術展」や、昔懐かしい写真の数々を集めた「にしいあいつ なつかし写真展」、長年の悲願であった「夏期巡回ラジオ体操 みんなの体操会」をはじめ、多くの記念事業を実施してまいりました。

さらには11月には町制施行70周年記念式典を開催し、今日までの西会津町の礎を築いてこられた先人諸氏並びに町民の皆さまに改めて敬意と感謝を申し上げたところでもあります。

一方、冬期間の記録的な少雪、出水期の少雨による水不足に伴い、農作物への被害や住民生活への影響に迅速に対応するため、平成30年度以来6年振りとなる渇水対策本部

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。皆さまには希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

令和7年の年頭にあたり、西会津町議会を代表いたしまして謹んで新春のごあいさつを申し上げます。今年度も議員一同、町民の皆さまから信頼され期待される議会を目指し、議会の活性化に努めながら、町民生活の向上および西会津町の振興、伸展に努めてまいります。

令和7年は乙巳（きのこみ）の年となります。乙巳の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年」になるとのことであり、町の将来に向けての確実な一歩となることを期待するものであります。

【昨年を振り返り】

昨年は昭和29年7月1日に1町9カ村が合併し「西会津町」が誕生してから70年を迎える節目の年となりました。

を設置するなど、異常気象に見舞われた1年でもありました。

本年は、西会津町総合計画（第4次）の最終年度となることから、現行計画の総まとめを図り、次期総合計画の策定を進め、顕在化する諸課題の解決に向け取り組んでまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

さて、町では、町総合計画で掲げる町の将来像「笑顔つながり 夢ふくらむまち」を「ずーっと、西会津」の実現に向け、継続して取り組んでいる人口減少対策の三本柱、人材育成、移住・定住の促進、健康長寿を事業推進の基本的考え方に定め、本年も町民の皆さまとの公約実現のため、全力で取り組んでまいります。

①人材育成

これまで取り組んできた保育サービスをはじめ、各種事業のさらなる充実を図るとともに、病後児保育事業の実施に向けた準備を進め、安心して

顧みますと、この70年間は、高度経済成長期やバブル経済、その後の景気低迷期、東日本大震災、コロナ禍など、激動の時代を乗り越えてまいりました。

本町は、平成16年9月に「自立宣言」をし、平成19年12月には「まちづくり基本条例」を、平成25年3月には「議会基本条例」を制定し、町民と議会と行政の3者が「協働による町づくり」を進めてまいりました。

この町議会の憲法ともいえるべき「西会津町議会基本条例」も制定から10年が経過し、この間、条例の趣旨に基づき、「開かれた議会」の推進や「不断の改革」に努めてきたところであります。

平成25年から開催しております町民の皆さまとの懇談の場である「議会報告会（町民と議会との懇談会）」の開催を通して、町民のご意見をお聞きしながら「郷土にしいあいつ」の自立した、豊かなまちづくりの推進に向けて努力してまいりました。昨年度も5

て子どもを産み育てられるまちづくりを進めてまいります。

また、教育環境の充実においては、GIGAスクール構想に基づき令和2年度に整備した小学校児童用タブレットの更新を行い、ICT環境の更なる充実に努め、デジタルシティズンシップの育成を図ってまいります。

②移住・定住の促進

本年4月に開学予定のオンライン大学であるZEN大学、昨年、その地域連携プログラム拠点の一方所に町が位置づけられたことから、受け入れ体制の準備に努め、学生との交流による「未来型〈結〉」を核とした、交流人口・関係人口の拡大を図るとともに、新たに事業承継分野での



西会津町長 薄友喜

地域おこし協力隊を募集し、人口減少・高齢化の加速に伴う事業承継・引継ぎ支援を進め、移住・定住の促進へと展開してまいります。

③健康長寿

健康増進計画（第2期）に基づき「からだ」「こころ」「つながり」による「さすけねえわ（輪）」の健康づくりを本年も継続し、健康指標の改善を図るとともに、健康寿命延伸に向けた取り組みにより、自らの健康づくりに対する意識の高揚を図りながら、健康長寿に向けたまちづくりをより一層推進してまいります。

「人口減少対策の三本柱」のほか、昨年から継続して実施しているロータスインの温泉掘削工事を安全かつ着実に

進め、早期の利用に向けて全力で取り組んでまいります。

このほかにも、台湾インバウンドに向けた魅力発信事業や、若者・子育て世帯向け集合住宅整備事業など、新たな取り組みを検討しながら、出来ることからひとつずつ実施に移し、町民の皆さま一人ひとりが「しあわせ」を実感できる「賑やかな過疎」をつくるため、本年も職員と一丸となって取り組んでまいりますので、町民の皆さまの段のご理解とご協力を賜りますようお願いよりお願い申し上げます。

本年も皆さまにとって健康で笑顔溢れる年になりますようお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



西会津町議会議長 伊藤一男

月、11月に開催し、多くの皆さまにご来場いただいたところであります。

また最近、議会議員などによるハラスメントが全国的に表面化していることから、本町議会においても実態調査およびハラスメント防止条例制定について調査するために「ハラスメント実態調査及び議会ハラスメント防止条例調査特別委員会」を昨年3月に設置し、ハラスメントの実態調査および防止条例制定に関する事項を調査し、今年度中の条例制定に向けて現在も取り組んでいるところであります。

【新年度に向けて】

現在設置されている「議会活性化特別委員会」においては議会活性化全般にわたり調査してまいります。議員の本条例の評価・検証、議員の調査力向上、デジタル化の推進を重要課題としてとらえ、一歩ずつ前進してまいります。と思いを。

町の課題である人口減少、少子高齢化という難問に対し、持続可能な町づくりを目

指して、さまざまな活動を行うことにより、より良い町づくりを進めてまいりますので、町民の皆さまには、引き続き議会に対しまして、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、新しい年が町民の皆さまと西会津町にとりまして夢と希望に満ちた素晴らしい年になりますよう心よりご祈念申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。

西小 巳年生まれ大集合！

巳年生まれの西会津小学校5、6年生の皆さんに将来の夢を書いてもらいました。



担任 平野 亘 先生

5年生



担任 阿部 洋晃 先生

6年生

安部 璃冬 5年生

将来の夢は農家です。おじいちゃんが農家だからです。

五十嵐 碧生 5年生

将来の夢はサッカー選手です。良い成績を残したいです。

五十嵐 未来 5年生

イラストレーターになりたいです。そのためにもつと絵を上達させていきます。

岩原 岳 5年生

将来の夢は小学生から野球をやっているのでプロ野球選手になることです。

栄村 翼 5年生

道の駅の中にあるレストランで働きたいです。

江川 空良 5年生

将来はスポーツ選手になって良い成績を残したいです。

齋藤 大和 5年生

将来の夢はイラストレーターです。絵が好きでコンクールでも入選したことがあるのでがんばりたいです。

齋藤 結愛 5年生

私の将来の夢は保育士です。理由は小さい

子どものお世話をするのが好きだからです。

佐藤 快星 5年生

農家になりたいです。実家がやっているのでも米づくりをしたいです。

佐藤 花音 5年生

私の将来の夢はハンドメイド作家です。色々な作品をたくさん作りたいです。

佐藤 秀俊 5年生

夢は国旗検定を取ることで、国旗を覚えるのが得意だからです。

新城 優成 5年生

将来の夢はお父さんの仕事の建設業をすることです。

塚原 快斗 5年生

多くの将来の夢はITの社員です。ゲームが好きだからです。

沼田 折吹 5年生

料理が得意なので料理人になりたいです。

長谷川 美沙紀 5年生

夢はバレーボール選手になることです。

長谷川 里桜 5年生

夢はサッカー選手です。良い成績を残したい

です。お母さんいつも送り迎えありがとうございます。

長谷川 夏帆 5年生

私の将来の夢はトリマーです。夢を目指してがんばります。

水野 春輝 5年生

ぼくは西会津に住んで友だちとおいしい米を作りたいです。

武藤 望亜 5年生

将来の夢はトヨタカローラで働くことです。

武藤 麗亜 5年生

私の夢はバレーボールの選手のライトになることです。なったら活やくしたいです。

築田 千夏 5年生

わたしの将来の夢は保育士です。赤ちゃんの笑顔や小さい子どもの笑顔がかわいくて大好きだからです。

矢部 姫愛 5年生

わたしの将来の夢はコスプレレイヤーと絵を描く人です。

山本 彩乃 5年生

私の将来の夢は消防士になることです。消防士になっていつまでも安全を守ることが私の夢です。

山本 唯乃 5年生

将来の夢は保育園で働くことです。

渡部 涼音 5年生

私の将来の夢は美容師です。なれるようにがんばりたいです。

渡部 颯太 5年生

将来の夢は先生です。ていねいに教えられようになりたいです。

猪俣 柚華 6年生

日本を救える人になりたいです。

鈴木 茉結 6年生

人を明るくする仕事をしたいです。

須藤 彩絵 6年生

いつまでも健康で元気にいることです。

目黒 星那 6年生

建築士です。一級建築士になれるようにがんばります。

目黒 怜那 6年生

将来の夢は食べ物を作り多くの人に食べてもらうことです。

名誉町民・自治功労者表彰・感謝状贈呈者 [敬称略]



名誉町民

新田 興助（昭和 22 年 1 月 26 日生まれ）
本町出身で、在京西会津会の設立以来、首都圏内における本町出身者を代表し会員間の関係融和に長年取り組んだほか、西会津応援大使として首都圏内に向け町の情報発信などに尽力しました。また、町の地域振興へ役立ててほしいと多額の金員を寄付するなど、町勢の進展に多大な貢献をしました。

自治功労者表彰

■特別功労表彰 [町政の向上発展に貢献]

前町消防団副団長 齋藤 博之

■功労表彰 [町政の向上発展に貢献]

前学校歯科医 渡部 晴彦
特定非営利活動法人西会津国際芸術村
前理事長 安藤 壽美子

■善行表彰 [町政の向上発展に貢献]

東京都 伊藤 善創
2 町内 石川 雅一
株式会社あいづダストセンター（会津若松市）
代表取締役 藤田 浩二

感謝状贈呈

■自治区長永年勤続者

[15 年勤続]
下小屋 11 自治区長 小柴 正意
軽沢自治区長 鈴木 洋
徳沢自治区長 猪俣 静也

[10 年勤続]

弥平四郎自治区長 篠木 留吉

[5 年勤続]

前上原 9 の 2 自治区長 福澤 明生
塩喰自治区長 清野 忠弘
井谷自治区長 薄 定雄

■納税貯蓄組合長永年勤続者

[20 年勤続]
縄沢更生納税貯蓄組合長 長谷川 勝美
[15 年勤続]
縄沢西平納税貯蓄組合長 長谷川 文夫
柴崎第一納税貯蓄組合長 高橋 誠
中ノ沢第一納税貯蓄組合長 矢部 忠夫

受賞者を代表し、特別功労表彰を受賞した齋藤博之さんが謝辞を述べました▶



多くの町民や先人が幾多の苦難を乗り越え、英知と努力を積み重ね、築いてきた歴史を振り返るとともに、町の新しい時代、未来を創造する出発点と位置づけ、町では11月14日、町制施行70周年記念式典をさゆり公園体育館で開催しました。

式典で薄町長は「この美しい日本の田舎、西会津町を誇りに感じ、笑顔がたが若者からお年寄りまで生きがいを持っていきいきと暮らせる町、夢がふくらむまち西会津の実現に向け各種施策に積極的に取り組んでいく」と式辞を述べました。伊藤一男町議会議

長があいさつした後、薄町長が町の発展などに多大な功績があり、町民が誇りとして敬愛する方へ、名誉町民として、野沢出身で横浜市在住の新田興助さんに称号記を贈りました。また、長年にわたり町勢進展に尽力した自治功労者、自治区長・納税貯蓄組合長の永年勤続者に表彰状、感謝状を贈りました。受賞者を代表し齋藤博之さんが謝辞を述べました。

アトラクションとして、町の新しい体奏「西会津さすけねえ輪音頭」の紹介がありました。町健康運動推進員の振り付けを見ながら会場の皆さんも手や足を



動かしていました。

第2部の記念講演では、杏林大学客員教授の清原慶子さんが『多世代交流』で開く西会津町の未来『健康寿命』と『貢献寿命』を延ばし『幸せ』を実感できるために」と題し、講演を行いました。

町制施行70周年 記念式典挙行

西会津町の未来

西会津町誕生 70 周年を迎えた 2024 年に生まれた赤ちゃんを紹介します。

2024.2 月生まれ



長谷沼 煉 くん (小清水)

◆名前の由来

長女と誕生日が同じことにちなみ、長女由来の名前を子どもたちと一緒に決めました。

〈家族からのメッセージ〉

待望の男の子！健康に大きく育てね。

2024.3 月生まれ



小塚 海美 ちゃん (1町内)

◆名前の由来

パパが生まれ育った熊本県天草の青く美しい海のように大きくのびのびと育てほしいと命名しました。

〈家族からのメッセージ〉

怪獣のような声やかわいい笑顔、海美ちゃんとの一瞬一瞬がこんなに嬉しくて楽しいなんて！これからも元気に育てね。

2024.6 月生まれ



熊倉 侑橙 くん (9町内)

◆名前の由来

愛情を持って周りの人や自分を大切に、自分らしく明るく暖かい人生を歩んでほしいと決めました。

〈家族からのメッセージ〉

妊娠が分かってから不安なことも辛かったこともたくさんあったけど、生まれてきてくれて、それ以上の幸せと喜びがあることに気付かせてくれたよ！毎日毎日めまぐるしい日々だけど、ゆとの成長と笑った顔を見ると全部良くなっちゃって、頑張れちゃうよ！立派なママとパパではないけど、2人のところにきてくれて、ママとパパにしてくれて、いろんな人を繋げてくれて、毎日たくさんの幸せをくれてありがとう！これからもいろんなことを経験して、一緒に成長していこうね！生まれてきてくれてありがとう！ダイスキだよ♡

2024.7 月生まれ



高津 汰央 ちゃん (西林東)

◆名前の由来

「汰央」の央はママとお姉ちゃんにも使われている漢字で、女の子だったら絶対に一緒にしようと決めていました！「汰」にも良い意味がたくさん込められているので将来自分の名前を気に入ってくれたらいいなと思いながら考えました。

〈家族からのメッセージ〉

お姉ちゃん大好きで起きている間は常に目で追ってニコニコしている汰央ちゃん！これからもたくさん食べてたくさん遊んで大きくなるうね！生まれてきてくれてありがとう♡



○オープニング

【さゆり銭太鼓披露】

2024 年に 25 周年を迎えたさゆり銭太鼓の皆さんによる華やかな演奏が行われました。

【記念ビデオ上映】

西会津町町制施行 70 年の歩みをまとめたビデオを作成しました。会場の皆さんはスクリーンに映る写真や映像をなつかしうに眺めていました。

○アトラクション

【さすけねえ輪音頭披露】

町健康運動推進員、町健康増進課職員らによる振り付け指導のもと、さすけねえ輪音頭の音楽に合わせて体を動かしました。



○記念講演

講師：杏林大学客員教授・こども家庭庁参与
前東京都三鷹市長

きよはら けいこ
清原 慶子 氏

演題：「多世代交流」で開く西会津町の未来～「健康寿命」と「貢献寿命」を延ばし「幸せ」を実感できるために～



西会津応援大使を委嘱

11月14日、西会津応援大使の新田興助さん、安藤壽美子さん、の佐原勇さん、田崎公司さんの4人へ任期更新に伴う委嘱状の交付を行いました。11月24日には、新たに渡辺俊美さん、川井潤さん、菅本香菜さん、木村匡也さんの4人へ委嘱状を交付しました。

西会津応援大使は、町の豊かな自然や歴史、観光などの情報を広く発信し、町のイメージの向上と観光の活性化を図ることを目的に、町にゆかりのある町外在住者を委嘱しています。



◀ 写真左から佐原さん、安藤さん、薄町長、新田さん

◀ 写真左から薄町長、菅本さん、木村さん、渡辺さん、川井さん

西会津高校赤い羽根共同募金を引き渡し

11月14日、西会津高校の佐藤楓馬さん、根本爽さん、物江倅輝さんが町役場を訪れ、学校で募った「赤い羽根共同募金」を町共同募金委員会副会長である伊藤哲雄さんに引き渡しました。3人は「町の福祉のために役立ててほしい」と話し、伊藤さんへ募金箱を手渡しました。



西高魅力発信隊「ミニトマトジャム」の完成を報告

西会津高校・西高魅力発信隊の皆さんが商品開発した「ミニトマトジャム」が完成し、12月6日、商品の完成を町長に報告しました。

「ミニトマトジャム」には、西会津産ミニトマトが使用され、試食をした薄町長は「若い力で素晴らしい商品が出来た。西会津町の農産物をこれからもPRしてほしい」と話し、開発までの苦労と努力をねぎらいました。

また、今回の商品開発は令和6年度ふくしまの未来を創る Fukurum 基金を活用しています。

【西高魅力発信隊】 長谷川真衣（部長）、相原杏夏（副部長）、清野結菜（副部長）、佐藤なつみ（部員）

【校長】 名嶋明宏

【顧問】 渡部信洋、戸坂孝子



1. 1年生 学習発表 「できーる！！1年生！！」
2. 2年生 音楽劇 「スイミーの町たんけん」
3. 3年生 学習発表 「THE FIRST TAKE」
4. 4年生 学習発表・合唱 「4年生のキセキ」
5. 5年生 音楽発表 「大切なもの」
6. 6年生 学習発表 「This is us」
7. 全校生による全員合唱

「西小わくわくフェスティバル」

11月16日、「令和6年度西小わくわくフェスティバル」が西会津中学校の多目的ホールが開かれました。児童らはこの日のために練習を重ねてきた歌やダンス、会話劇などを堂々と披露していました。学年ごとに行われたステージ発表の後、全校生による合唱と閉会宣言があり、会場に集まった保護者からは大きな拍手が送られていました。





3区 長谷沼 伶皇



2区 伊藤 大河



1区 伊藤 妃杏



11区 三留 翠莉



10区 伊藤 亜久里



8区 目黒 心温



第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月17日に開催され、16人の選手が白河市「白河カールスポーツパーク」をスタートし、福島市の県庁まで96・3km、16区間を繋ぎました。

佐藤悦美監督が西会津町チームのスローガンとして掲げた、「一走青春 躍動と飛躍と挑戦」を胸に、選手全員が練習の成果を出し切り、総合順位を昨年より3つ上げ、参加50チーム中39位でゴールしました。

中・高生、大学生、社会人からなる西会津町チームは、キャプテンの伊藤亜久里選手を中心に、7月からさゆり公園などで週3回の練習を行いました。また、近隣市町村のマラソン大会にも積極的に参加し、走力をつけて約4カ月間の練習中、ケガや体調を大きく崩す選手もなく、大会に参加しました。

大会当日は、天気に恵まれ、後半区間では気温が上がリ、途中棄権となってしまったチームもありましたが、西会津町チームはベテラン選手たちのアドバイスもあり、無事県庁のゴールテープを切ることができました。

たすき 繋がないだランナーたち

監督	1区	伊藤 妃杏	(会津農林高2年)
コーチ	2区	伊藤 大河	(早稲田大3年)
コーチ兼補欠	3区	長谷沼 伶皇	(西会津中3年)
仲川 忠	4区	石井 希龍	(会津若松ザベリオ学園高1年)
佐藤 悦美	5区	長谷川 悠斗	(喜多方桐桜高1年)
佐藤 正光	6区	遠藤 海渡	(地域おこし協力隊)
	7区	築田 海斗	(西会津中3年)
	8区	目黒 心温	(西会津中2年)
	9区	石井 心埜	(西会津中3年)
	10区	伊藤 亜久里	(東亜テクニカル会津若松事業所)
	11区	三留 翠莉	(西会津中2年)
	12区	齋藤 竜磨	(プライムアースEVエナジー)
	13区	齋藤 溪	(西会津町役場)
	14区	雅楽川 隼人	(西会津町振興公社)
	15区	小柴 望愛	(西会津中3年)
	16区	多賀 元紀	(西会津消防署)
補欠		二木 優奈	(西会津中2年)
補欠		皆川 暖	(会津若松ザベリオ学園高1年)
補欠		長谷川 瑛飛	(西会津中3年)
補欠		塚原 大翔	(県立テクノアカデミー郡山1年)
補欠		高津 雄大	(田代電機製作所)
補欠		目黒 賢一	(新日本工業)

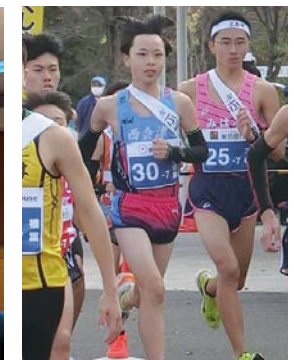
応援 ありがとうございます ございました



監督 佐藤 悦美



選手とサポートメンバーが丸となって走り切った西会津町チームは、充実感に浸りながらも来年への意欲を新たにしていました。



西中町民図書館 新刊オススメ本

※西中町民図書館の休館日は、毎週月曜日と第3日曜日です。

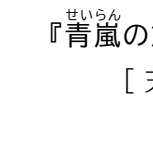


『70歳からのスマホ・LINE 世界一わかりやすい安心安全 便利な使い方Q&A大全』
[岡嶋 裕史 監修]
文藝社

スマホは難しいからと諦めている人も多いのではないのでしょうか？
「検索しても知りたいことにたどりつけない」「毎回パスワードを忘れてしまう」「災害時に役立つアプリを知りたい」など、60、70、80代の今さら聞けないスマホの困ったをスッキリ解決！文字も大きくて見やすいので、今知りたいことがすぐに分かります。離れた家族、友人との交流や日々の生活をもっと便利に過ごすために、ぜひこの本を片手にスマホを活用してみてください。



『90前後で、女性はこう変わる』
[樋口 恵子・下重 暁子 著]
幻冬舎



『青嵐の旅人 上下巻』
[天童 荒太 著]
毎日新聞出版



『迷惑な終活』
[内館 牧子 著]
講談社



『蘭医繚乱』
[海堂 尊 著]
PHP研究所

町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・佐藤 健一さん（橋立）の作品です。



📷 作品紹介

「初秋の猪苗代」

これは、公民館新郷分館が開設している「新郷いきいき倶楽部」の野外学習時に訪れた猪苗代町のとあるホテルの駐車場から望んだ花畑と背景の磐梯山の写真です。

時期は令和6年10月の末日。昨年は紅葉が例年より遅かったので、手前の見頃の（最盛期の）コスモスに対して、その先のコキアの色づきは鮮やかな赤には至らず、未だ緑が少し残る状況でした。

ちなみに、恐縮ですが実は私、写真は全くの初心者。先頃、一念発起して40年余りの歴史を有するというフォトクラブ「どんぐり」に加入したての身であり、今回の未熟な作品にはどうかご容赦を。今後技術を磨き、もしその機会が得られるならば、次回を期したいと思っている次第です。

「西会津民話まつり」を開催

♪心に残るいやしの音色 オカリナの調べ♪



11月23日、上野尻会館を会場に、第13回西会津民話まつりが開催されました。
集まった約70人の観客は大きくうなずいたり、思わず笑いがこぼれたり、9人の語り部による温もりある話に聞き入っていました。西会津の民話や伝説もあり、身近な場所の語りに真剣に耳を傾ける音色を楽しみました。

また、演目の途中に、友情出演となるオカリナサークルの演奏があり、オカリナの音色に合わせて、観客の皆さんが「ふるさと」を歌いました。オカリナサークルの演奏は、アンコールを含めた7曲を披露し、皆さんは情緒溢れる音色を楽しみました。



◆演目		◆語り部	
宝の川	かぐら岳	佐藤 美恵	佐藤 ノシ
ばあさまのへんじ	大山まいり	岩原 祐子	鈴木 律子
鳴子杉	おだんごコロコロ	佐藤美恵子	三瓶ひとみ
笑い天神泣き天神	飯盛山と弁天様	秦 隆子	細野シズエ
夫婦岩		武藤 恵子	

町民ミニミニ美術館



墨嶺会作品展

「心鎮めて」開催中

町役場町民ホールでの町民ミニミニ美術館では書道サークル墨嶺会の皆さんの作品展「心鎮めて」を開催しています（1月中旬まで展示予定）。
さまざまな書体や文体、額装も変化に富み、見応えがあります。
ぜひ、お立ち寄り下さい。

令和6年度教育・文化関係表彰 西会津中学校が受賞

県教育委員会による令和6年度教育・文化関係表彰で、西会津中学校がへき地教育関係表彰を受けました。12月2日、園部校長は町役場を訪れ、薄町長に報告しました。

西会津中学校ではデジタル機器の積極的な活用やアントレプレナーシップ学習を通して、次世代を担う生徒の育成に取り組んでいます。



本格的な冬に備え、確認 除雪事業出動式

12月2日、町除雪センターで令和6年度除雪事業出動式が行われました。式では、オペレーターを代表して新郷除雪ステーションチーフの福地信雄さんが決意表明を行い、薄町長は「今年は雪が多いと聞く、健康と安全に留意して除雪作業にあたってほしい」とあいさつしました。その後、除雪車両の点検を行い、降雪時の出動に備えました。



雪害から町民を守るため関係機関で連携 雪害対策本部を設置

町では、雪の事故や交通障害などの雪害から町民の皆さんの生活を守るため、雪害対策本部を12月1日に設置しました。

対策本部では、雪崩発生危険箇所の巡視パトロールや、落雪による事故や雪下ろし中の事故防止のための啓発活動など、雪による災害予防に向けて活動を行います。大雪や雪害が発生する恐れがある場合などは、ケーブルテレビや防災行政無線、町ホームページなどで情報をお知らせします。



▲ 看板を掲げる薄町長と渡部町民税務課長

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1 枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1 枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉
企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536

自衛官募集への取り組みが評価 自衛隊福島地方協力本部長感謝状贈呈式

11月21日、ホテル福島グリーンパレスにおいて、自衛隊福島地方協力本部長感謝状贈呈式が行われ町へ感謝状が贈られました。

この感謝状は、町の自衛官募集への取り組みと多くの入隊者の輩出に対して贈られたものです。令和5年度は西会津町出身者で予備自衛官補1人、海上自衛官補2人の採用がありました。町では引き続き広報紙やケーブルテレビで自衛官募集情報をお知らせします。



「家庭の日」作文部門 最優秀賞を受賞

福島県青少年育成県民会議で募集した本年度の「家庭の日」の作品コンクールの作文部門で、西会津小学校1年の塚原弥さんが最優秀賞を受賞しました。

11月22日、塚原さんは福島市で開催された県青少年健全育成推進大会で知事表彰を受け、表彰の後、塚原さんを含む作文部門で最優秀賞を受賞した4人が作品を発表しました。



▲ 作品を朗読する塚原さん

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



別表 必要書類一覧

搬入者	運転手の 運転免許証	搬入者本人の 身分証明書	ごみ発生場所 の確認書※	運搬者への 委任状※
本人（運転者）	○			
本人（非運転者）	○	○		
同居親族	○	○		
本人（非居住）	○	○	○	
別居実子・実親	○	○	○	○
別居親族（兄弟含む）	○	○	○	○

※町役場で発行できます。

役場
での
手続
不要

山都工場へ直接ごみを搬入する場合は、ごみ発生場所の確認書や委任状などの提出が必要な場合があります。なお、用紙は町民税務課窓口にありますので、搬入する前に手続きをお願いします。

山都工場
ごみ搬入の
注意点

○ごみの発生者からみた搬入者との関係で提出書類が異なります。
○別表の親族は、3親等以内を指します。

町民税務課 町民生活係
☎ 45-2215

年末年始もごみの分別の徹底をお願いします！

年末から正月の時期は、ごみの排出量が多くなることが予想されます。家庭から出されたごみは、分別がきちんとされていないと収集できない場合がありますので、分別の徹底をお願いします。

また、ごみは、ごみ袋をしっかりと縛り、時間を守って出してください。



生ごみを燃えるごみで出すときは、できるだけ水分を切り、持ち運びの負担を減らすようにしてください。



容器の中を洗い、キャップとラベルを外して出してください。キャップとラベルは、「その他のプラ」に分別してください。



容器の中を洗ってから出してください。



容器の中を洗ってから出してください。瓶のキャップは、金属製、プラスチック製など材質に応じて分別してください（12月～2月は収集を休止しています）。

町民税務課 町民生活係 ☎ 45-2215

有害なごみを
回収しています

町では、爆発性のある乾電池やライター、水銀使用製品などの有害ごみの回収を行っています。ご利用の際は注意事項を守り受付時間内に回収ボックスに出してください。

◆出すときの注意事項
〈乾電池〉十極と一極をテープで覆う
〈ライター〉中身を使い切る
〈対象の水銀仕様製品〉蛍光灯（環型、直管型、電球型）や水銀体温計・温度計・血圧計、電池などが出せません。

〈問い合わせ先〉

町民税務課 町民生活係
☎ 45-2215

回収場所	受付時間
町役場 新郷連絡所 奥川支所	(平日のみ) 午前8時30分 ～午後5時15分
保健センター	(月・金) 午後1時 ～3時30分

産前産後期間の
国保税を免除

◆対象者

国民健康保険の被保険者で妊娠85日（4カ月）以降に出生した人。（死産・流産・早産及び人工妊娠中絶の場合も対象となります）

◆免除の対象期間

○単胎妊娠 出産予定月または出産月の属する月の前月から4カ月間。
○多胎妊娠 出産予定月または出産月の属する月の3カ月前から6カ月間。

◆免除の対象となる保険料

対象期間に出生被保険者に係る保険料の所得割額と均等割額

◆届出に必要な書類

- 届出書
 - 母子健康手帳など
- ※届出の受付は出産予定日の6カ月前からできます。出産後の届出も可能です。

〈問い合わせ先〉

町民税務課 税務係
☎ 45-2212

西会津かるた大会
参加者募集！

町では、「第7回町長杯西会津かるた大会」を開催します。西会津かるたを通して、町の歴史や文化を学んでみませんか。小学生ブロックと一般ブロック（中学生以上）がありますので、ぜひ申し込みください。

◆日時

2月15日（土）
午前10時～正午

◆会場

野沢体育館（町役場脇）



◆申込期限
1月10日（金）まで

◆申込方法
左記へ電話またはQRコードから申し込みください。

小・中学生は、学校で配布されるチラシからも申し込みができます。

◆その他

上位3位まで商品、参加者全員に参加賞があります。

〈申込・問い合わせ先〉

学校教育課 学校支援係
☎ 45-2216



▲申し込みフォームはこちら



みぞれ汁



ミネラル野菜と豆腐のトロみ汁

西会津町給食センター
学校給食レシピ⑤・⑥
今回は、ミネラル野菜の秋冬野菜をたっぷり使った「みぞれ汁」、「ミネラル野菜と豆腐のトロみ汁」のレシピを紹介します♪
下記QRコードからご覧ください。

未来につなぐ
相続登記

長い間、相続登記をしないでさらに相続人が死亡すると、相続権のある人が増え、誰が相続するかを話し合っ決めていくことが難しくなる恐れがあります。トラブルを未然に防ぐためにも、早めに相続登記を行いましょう。

◆相続登記をしないことで発生するトラブル

○空き家を有効利用したいが、所有者が分からず交渉できない
○用地買収の話があったが相続人の間で争いになった
○所有者と連絡が取れず、災害復旧などの緊急を要する工事が遅れてしまう

〈相談・問い合わせ先〉

福島地方法務局若松支局
☎ 0242-271501



▲法務省
ホームページ

- ☑ 大雪などの気象警報
- ☑ 緊急地震速報
- ☑ 地域の停電情報

スマートフォンで 防災情報をチェック!



「福島県防災アプリ」をダウンロードして、日頃から災害に備えましょう!



福島県防災アプリ

福島県では、県民の皆さんが災害に備え、災害情報や防災情報を入手し、迅速な避難行動に繋がるよう「福島県防災アプリ」を配信しています。

各種防災情報のお知らせ、防災マップの閲覧、避難所の検索、安否登録・確認、避難計画（マイ避難シート）の作成などのさまざまな機能があります！

Yahoo! 防災速報アプリ

町では、ヤフー株式会社との災害協定により、「Yahoo! 防災速報アプリ」で緊急情報の配信を行っています。このアプリでは、大雨・大雪などの気象警報や緊急地震速報をはじめ、避難に関する情報なども入手できますので、ぜひダウンロードして活用ください。



▲ App Store



▲ Google Play

画面の例。より詳細な地域を設定することもできます。



東北電力ネットワーク 停電情報

東北電力ネットワーク㈱では、地域ごとの停電戸数や停電理由、復旧見込みなどの情報をスマートフォンアプリやインターネットでお知らせしています。アプリでは、設定した地域の情報が自動で手元に届くので便利です。地域は最大10地域まで設定でき、自宅や職場など用途に応じた活用が可能です。停電への備えや停電時の情報手段として、ぜひダウンロードして活用ください。

列車などの運行状況「どこトレ」

JR東日本が提供している「どこトレ」は、パソコンやスマートフォンから列車などの運行状況が確認できるインターネットサービスです。降雪などで列車の運行状況を調べる場合に非常に役立つ便利サービスですので、ぜひご利用ください。



▲ どこトレ



▲ ホームページ



《電話での問い合わせ先》

JR東日本お問い合わせセンター
☎ 050-2016-1600

みんなでやろう！さすけねえ輪音頭

町では、からだ・こころ・つながりの健康として「さすけねえ（輪）」を広げる活動を行っており、誰もが簡単に気軽に行える体操として、「さすけねえ輪音頭」を作っています。今後地域の集まりなどで紹介していきたいと考えています。

「さすけねえ輪音頭」は今後、順次バージョンアップする予定です。みなさんと一緒に「さすけねえ輪音頭」を作っていきませんか。

【鎌田實先生講演会】

10月12日、鎌田實先生の講演会が行われ、「さすけねえ輪音頭」を初披露しました。

講演会に参加したみなさんから「わたしを奏でるさすけねえ輪」を書いていただき、100枚以上のさすけねえ輪が集まりました。



▲さすけねえ輪音頭Youtube



健康増進課 健康支援係 佐藤 主任保健師

【ふるさとまつり】

鎌田實先生講演会での「わたしを奏でるさすけねえ輪」を展示し、来場者とともに「さすけねえ輪音頭」を体験しました。



「わたしを奏でるさすけねえ輪」大募集！

みなさんが書いてくれた健康につながる取り組み「わたしを奏でるさすけねえ輪」が、「さすけねえ輪音頭」の歌詞に採用されるかもしれません。

みなさんのさすけねえ輪をぜひお寄せください。受付は健康増進課で行っています。

今月の

わたしを奏でるさすけねえ輪

ありがとうという感謝の気持ち

毎朝のテレビ体操

畑仕事を楽しい会話
ご近所つき合い

すごいな！むし歯のない子



中野目 琴星ちゃん (7町内)



渡部 真白ちゃん (堀越)



大石 音和くん (森野)

11月7日、3歳児3人を対象に健康診査を行った結果、3人ともむし歯がありませんでした。



戸籍の窓口

(11月受付分)

■ まちの人口

	12月1日現在	(前月比)
人口	5,421人	(- 3人)
男	2,644人	(- 4人)
女	2,777人	(+ 1人)
世帯	2,466世帯	(± 0世帯)

■ お誕生おめでとう

阿部 吏珠ちゃん	健寿・夢子	1町内
猪俣 惶月くん	佑慈・聖香	芝草

■ お悔やみ申し上げます

渡邊 昇二 (78)	昌人	父	5町内
石川 公一 (65)	徹	兄	8町内
清野 三郎 (93)	美智夫	父	大久保
渡部 国雄 (73)	山崎	父	安座
齋藤 ナオ (96)	廣美	母	森野
大沼 希光 (80)	昭吉	叔父	森野
川瀬 美恵子 (82)	典宏	母	萱本
三留 イネ (99)	儀行	母	青坂
五十嵐タケノ (95)	啓一	母	宮野
長谷川 世美 (93)	秀一	母	縄沢
三留 清子 (84)	仁	母	縄沢
五十嵐 ツネ (98)	丈美	母	中ノ沢
宮澤 秀夫 (93)	武継	父	小屋

Dream

聞いて！わたしの夢



[西会津中1年・生徒会 総務]

さとう けんしん
佐藤 謙眞 さん

◆私の夢――

僕は将来、バスケットボールのJBA 公認審判とアスレチックトレーナーになりたいです。5歳の時にプロのバスケの試合を観てからバスケが好きになり、小学1年生からミニバスを始めました。小学6年生から福島ファイヤーボンズU-15のチームで練習を始め、公式戦を多く観戦するようになりプレーヤー以外に審判の人がかっこよく、ジェスチャーやシグナルの動作をしているところを見て、自分も審判になりたいと思いました。中学1年生の夏休みにはJBA 公認E級審判ライセンスを取得し、夢に一步近づくことができました！

◆努力していること――

試合を観に行くたびに審判の動きをよく見て、ゲームの流れから「今は自分だったらこう吹いている」など自分の判断と上級審判の判断を比べています。また、ルールブックを読んだり、ライセンスを取得しているコーチや友だちの親などにアドバイスをもらったり、分からないところを質問したりしています。もちろん、バスケの練習も毎回ハイエナジーで頑張っています！！

◆未来の自分に一言――

元気にやっていますか？ 審判とアスレチックトレーナーで生きていますか？これから目の前にどんな困難が来るかわかりませんが、その時は笑顔を忘れず顔晴れ！応援しています！

Person

町民バトンタッチ

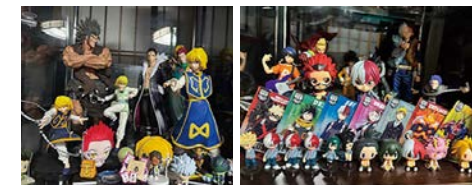
えいむら のぞみ
栄村 希望 さん [芝草]

- ◆趣味
推し活
- ◆熱中していることは？
娘とアニメを見ること
- ◆自分を一言で表現すると？
ペンギン
- ◆最近感動したことは？
娘の所属しているバレー部が優勝したことと下の子が話せるようになったこと
- ◆次の方を紹介してください
H・Oさん



とっておきの物は？

子どもたちと推しグッズです。辛い時も子どもたち、推しグッズを見て癒やされています。



石田 美香さん (12月号) からメッセージ

一緒に仕事がんばろうね。飲みにいきたいね！



Column

協力隊リレーコラム

あけましておめでとうございます。アート(芸術村)担当の平澤ことりです。去年もこんなに寒かったかなと疑うくらい西会津の冬は厳しいですね。昨年2月に着任したばかりと思っていたら早くも季節が1周してしまいました。
1年目を振り返ると大きな出会いや発見がたくさんあり、特に海外からの滞在アーティストから、自分には見えていなかった日本の面白さに気付かされました。この夏に来ていた彫刻家のアラン・ケルシアさんは、西会津で「リアル・ジャパン」に触れられたと話していて、都市部を中心として失われつつある伝統文化などの日本の奥深くまで面白いことが西会津にはぎゅぎゅっと詰まっていることを知りました。
今後はそこを深掘りしていくべく、もっとみなさんにいろんなお話を伺って回りたいと思っています。お会いした際にはどうぞよろしくお願いたします！



平澤 ことり 隊員

新潟県魚沼市出身。大学では福祉を学び、アート初心者のアート・芸術担当として2024年2月より西会津国際芸術村で勤務。

2年目に向けて

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その91-② (後編)

文：田崎 敬修

じかたごけにん

じっこくつくりじかた

かたち

地方御家人・拾石作地方の者・拾石作地方の形の者

前号の課題「拾石作地方の者」と「拾石作地方の形の者（拾石作地方の者の形）」との違いが何かを探ってみましょう。

【証明①】安政6年(1859)「野沢肝煎六名金子差上げ、拾石作地方の者の形をもって永々帯刀御免」という資料があります。この資料は藩財政が大変なことを察し、献金をした石本友之丞・満田平兵衛・石川市十郎・大槻庄治衛門・山形武兵衛・鈴木祖三郎に「拾石作地方の者の形」で永代帯刀を許すという藩の許可状です。藩に献金をすると「拾石作地方の者」の「形（形式）」で帯刀を許し身分も武士扱いにするということですから、「拾石作地方の者」は以前から武士扱いの身分であったことになり、「拾石作地方の者＝地方御家人」の関係が成立します。「拾石作地方の者の形（拾石作地方之形の者）」の人達は5～8人程度の班構成で1～2週間前後の期間、交代で関門（越後方面の街道に設けられた守備所）の守備についていたようです。しかし、実際に前線の関門の守備をしてみると想像していた内容と異なり、その後の藩からの出陣要請には消極的で断り状を出している例もありました。

【証明②】慶応2年(1866)「御郡中地方御家人名前書帳」によると西会津町内の地方御家人として「山三郷新町・武藤栄蔵、山三郷井谷・山口助之進」と定住地方の見出しで「梨平・土方幸四郎、野沢・叶沢留四郎」の計4名の名前があり、地方御家人の総計は153人とあります。会津藩の軍制を見てみますと、朱雀隊・青龍隊・白虎隊などの正規隊の他に多くの小隊があり、その中に構成員が郷士の奇正隊がありました。奇正隊は郷士約150人の隊で地方御家人の総計が153人と人数がほぼ合います。郷士は他藩にも存在し、献金や新田開発などの手柄で身分を得た人たちもいたようです。ですが、主に元々は武士であり、主君が滅亡した後、仕官できなかつた（しなかつた）ため農民となりましたが武士の身分は認められていました。これからも「郷士＝地方御家人＝拾石作地方の者」で、「拾石作地方の者の形（拾石作地方之形の者）」＝元々は武士ではないが献金などで武士身分扱いになった者ということがはっきりします。

地方御家人（拾石作地方の者）は農民の格好で大小の刀を腰にさして〇〇様などと農民から呼ばれていました。平時は農民ですが戦時は武士として戦場に出陣したのです。（参考文献：西会津町史第1・3巻）



▲イラスト：田崎 敬修

編集後記

明けましておめでとうございます。令和7年も皆さんにとって、素晴らしい1年になりますよう、心よりお祈りいたします。

今回の新春特集 年男・年女インビューでは「巳年」生まれの西会津小学校児童の皆さんに協力をお願いしました。編集作業をしながら、皆さんの将来の夢を読ませていただきました。それぞれの夢が叶うことを願うとともに、いつか夢が叶ったときに今回の広報紙のことを少しでも思い出していただければ嬉しです。（伊藤）

